

科目名：病院管理

対象クラス(専攻)：2学年 医療ビジネス学科 (医療経営専攻)

単位数：2

担当教員名：小林喜明

授業形態：講義とグループワーク、予想問題

教材： 医療経営士テキスト3 日本の医療関連法規
医療経営士テキスト6 日本の医療関連サービス
医療経営士テキスト8 生命倫理／医療倫理

教員の実務経験：医療機関のコンサルティング経験 15年

授業内容（実務経験を活かした指導内容）：

医療機関における業務改善や人事評価、経営支援、教育研修などを長年行ってきた中で、病院が抱える問題を事例提示しながら、まだ、医療機関での勤務経験のない学生にも、テキストを骨子とするならば、肉付けをしっかりと伝え、入職直後から実践力を伴ったスキルの上昇を図っていく。また、資格社会である医療の現場において医療経営士の資格取得に向け、予想問題を中心に検定対策を充実させていきたい。

欲を言えば、医療機関で最も求められるスキルであるコミュニケーション能力のスキルアップにも精力的に取り組んでいく。

到達目標：

- (1) 病院を取り巻く環境を理解する
- (2) 病院経営や組織のしくみを理解する
- (3) 医療スタッフとしての姿勢や心構えを習得し資質を養う
- (4) 医療経営士の項目の中で該当する項目の理解を深める。

評価方法／基準：

期末試験60%、グループワーク20%、小テスト20%の割合で評価し、期末試験は80点以上、70点以上、60点程度、それ以下に分類し定量的評価を、グループワークでは積極的な参加はもとよりリーダーシップ、アイデア提言など定性的に評価を行い、小テストでは補足的に評価を行う。

その他、注意事項：

今、医療として行われている現状に留まらず、これから何が起こっていくのか見据える力をつけてほしい。診療データ自体は数値データ以外の何者でもないが、扱う職員によって見方が大きく異なる場合がある。ポイントは独自の知識を増やし『考える』力を育成することにある

関連する主な検定試験： 医療経営士3級

キーワード：

医療経営士、マネジメント、経営、指標、施設基準、継続的改善、医療の質、目標管理、人材育成、臨床指標、経営感覚、倫理 のほかに財務に関するワードなど

< 授業計画 >

第1週	オリエンテーション 医療法規1 医療法規全体像と医療法
第2週	医療法規2 従業員に関する法規と医療保険制度に関わる法規
第3週	医療法規3 広義の医療関連法規
第4週	医療関連サービス1 医療関連産業とは、セグメント毎の医療関連産業①製薬会社～
第5週	医療関連サービス2 セグメント毎の医療関連産業②医療機器～
第6週	医療関連サービス3 セグメント毎の医療関連産業③手術室～
第7週	医療関連サービス4 セグメント毎の医療関連産業④患者給食～
第8週	医療関連サービス5 外部委託と選定基準
第9週	倫理1 基本的な考え方 生命倫理
第10週	倫理2 基本的な考え方 医療倫理
第11週	倫理3 倫理各論
第12週	検定対策1
第13週	検定対策2
第14週	まとめ 前期試験
第15週	検定対策3